高蔵寺どんぐりs

ふれあいだより

NO 117

2019. 12. 1

ＮＰＯ法人　高蔵寺ニュータウン再生市民会議発行（☎080-4540-3553）

11月の「どんぐりｓカフェ」から

高齢者の移動支援する地域の“足”を考える

11月16日の「どんぐりｓカフェ」では、石尾台地区で生活・交通に関するアンケート（本年7月実施）、相乗りタクシー実証実験（現在、実施中）に携わっている名古屋大学未来社会創造機構の片貝武史氏（特任准教授）と大野沙知子氏（特任助教）に、「安心して暮らせるニュータウンを目ざして～地域の“足”を考える～」というテーマでお話いただいた**＝写真**。

内容は、高齢者が元気になるモビリティ社会のイメージ、アンケート結果、相乗りタクシー及び自動走行車「ゆっくりカート」の実証実験など多岐にわたった。意見交換では、免許返納の悩みを抱えた方々から、自動走行車と免許返納後の“足”についての質問や不安の声が多く出された。自動走行車については、起伏のある地形で、時速14㎞で走行する場合に生ずる問題（渋滞）の他、運転技術、管理運営組織など、今後への課題も浮き彫りになった。

現在進行中の「相乗りタクシー」実証実験については、同乗者のマッチング等の課題に改良を加えて実施しているので、参加して欲しい旨の要請があった。地域のアドバイザーによる外出支援など、ソフト面での提案もあったが、技術面の開発もさることながら、運用や運営などのシステム整備も今後の大きな課題と感じた。

（**藤城　栄一**）

役員会から（11月16日）

●高森山周辺の整備構想が話題の中心になった。1月18日（土）に予定している「どんぐりsカフェ」は「春日井東部丘陵地域の歴史をたずね　高森山公園の未来を描く」と題し、住民からみた高森山の望ましい姿を探ることにしている。「どんぐりｓ」では、部会の「魅力ある高森山公園をつくる会」が「リスの会」などと共に高森山の山道や雑木の整備を進めているが、来年から会全体の中核事業に据えてはどうかという声も出ている。●高森山は４万人余の大団地の中心にありながら、野生のニホンリスやギフチョウの舞う自然豊かな緑地だ。かつては冒険好きの子供たちでにぎわったが、近年はヤブに覆われ、展望も悪く散策する人もまれになってしまった。文字通りの「宝のもち腐れ」状態だ。●ニュータウン再生の拠点としたいと、春日井市と「まちづくり会社」も動き出した。大学生、高校生による高森山の未来像を考えるワークショップを行った。これらを踏まえに整備構想のベースプラン作りが始まるようだ。これらの整備構想にどれだけ住民の要望を反映させることができるか。「どんぐりｓ」の真価が問われるところだろう。（**明賀　雄二**）

1月の「どんぐりsカフェ」

テーマ：「春日井東部丘陵地域の歴史をたずね　高森山公園の未来を描く」

講 師：太田　省三氏 （環境カウンセラー）

日 時：１月18日（土）13：.30～16：00

会 場：東部ほっとステーション（サンマルシェ南館１階） 参加費無料

問い合わせ先：☎090・1566・7767（明賀）

活き活き楽農会が「芋煮会」
熱々の秋の恵みに笑顔

小春日和にめぐまれた11月10日、「活き活き楽農会」主催の芋煮会が、玉野川沿いの「どんぐり畑」で開催されました＝**写真**。秋の収穫に感謝しつつ会員の親睦を深める恒例の行事で、夫婦や親子連れなど約２０人が、大鍋でサトイモや肉、ゴボウなどを煮込んだ熱々の芋煮汁を堪能しました。

今年は合同畑の里芋の出来が、いまひとつだったので会員が供出し合いました。味付けもベテランになり、うま味が増し、誰もが満足そうでした。最後にビンゴゲームを行ない、小さなお子さんや大人も童心に返り、楽しい賑やかな芋煮会になりました。これからも一人でなく皆と一緒に野菜作りを楽しみながら、玉野の自然を守り、地元農家との交流を大事にしていきたいと思います。　**（堀内　泰）**

私の朝・昼・晩

ペットとの生活

以前、ゴールデンレトリバーという大型犬を飼っていましたが、数年前に死にました。それ以来、ペットのいない生活が続いていました。大型犬の愛らしさに今度飼うとしたらやはり、ゴールデンレトリバーが良いと思っていましたが、こちらの体力がだんだんなくなるので大型犬を飼うのは無理だと夫婦で話し合っていました。

ところが、猫好きな妻が猫を飼いたいと言い出しました。私は子供の頃の猫の良くない印象から渋っていましたが、妻と娘の意見についに押切られました。以来2年余りが経ちました。飼ってみると猫もなかなか良いものです。しかも犬と違い、散歩などがいらないため、飼う手間がかなり省けます。残念なのは、短期旅行等はペットシッターさんに依頼をするので良いのですが、長期の旅行が出来ないことです。

そこで、ペットを飼っている人たちの集まりが出来ないかなと最近思います。犬の場合は、散歩の時に顔見知りになりよく立話をしたり、犬の情報交換していました。猫の場合は、そのようなチャンスが無いので、飼育の仕方や、病気の事、旅行中の見守りのことなどを話し合えるグループが欲しいと思います。どなた音頭を取ってくれないかなー、と思っています。　**（片山　繁行）**

谷汲山華厳寺（岐阜県揖斐川町）　**森　健**

「姉妹都市フェスタ」にぎわう

「姉妹都市・市民フェスタ２０１９」が、11月24日、「グルッポふじとう」で開催されました。会場では「未来につなごう！　持続可能な市民交流に向けて」と題するシンポジュウムはじめ蚤の市、古本市、オカナリ演奏、フラダンスなど盛りだくさんの催し物があり、大勢の方でにぎわいました。中でも「シニアファッションショー」は、今回で9回目となります。今回はレッドカーペットの上を皆さん素敵な笑顔で歩き、とても好評でした。　**（飯田　千恵子）**

高齢者・すまい無料相談

●電話又は直接面談会場にお越しください
☎080・4540・3553（どんぐりｓ事務局）
面接相談会日時：12月8日（日）1月12日（日）
（ともに13：30～16：00）
会 場：東部ほっとステーション
（サンマルシェ南館1階）

ハート・ほっと・ルーム

日　時：12月22日（日）、1月26日（日）
（ともに13：30～15：30 ）
会　場：東部ほっとステーション
参加費 ：200円　　当日受付
問い合わせ先：☎ 090-6330-4393(浪川)